

SHORTSHORTS

www.shortshorts.org

ショートショート

特別上映会 in 茨木

Bawke
パパ



Good Advice
ボクのアドバイス



The Mechanicals
未知なる世界



Half Kenneth



世界のショートフィルム上映会

The Mix-up
ミックス・アップ!



Section 44
リチャードの災難



Vinegar & Chocolate
ビネガー&チョコレート



あすにむかって ショートムービーコンテスト in 茨木 関連上映会

7/13

入場無料

2013年7月13日(土) 13:30開演(13:00開場)
茨木市クリエイティブセンター・センターホール
茨木市駅前4丁目6番16号 Tel 072-624-1726
お問い合わせ：茨木東ロータリークラブ
Tel 072-627-5753

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア
俳優の別所哲也さんが代表を務めており、2014年の
開催では「あすにむかってショートムービーコンテスト
in 茨木」からも出品予定。

主催：茨木東ロータリークラブ
後援：茨木市観光協会
協力：(公財)茨木市文化振興財団

上映順番	タイトル	監督	ジャンル	制作年	あらすじ	長さ
①	The Mix-up (USA) ミックス・アップ!	AJ.Eaton	コメディ	2007	ビルは引退した工事現場のプロ。ある日地元のテレビ番組'Mr.修理屋'のゲストに呼ばれる。ビルのテレビデビュー、けれど何かがおかしい。ビルは確かに何かを'修理'しているが…。	13分
②	Half Kenneth (日本)	落合賢	ドラマ	2008	1943年、ハーフの日系アメリカ人のケンとジョーは、強制収容所で日本人の父親を亡くした。ハーフであるが故に、外の世界にも収容所にもなじめない孤独な二人は、収容所を脱走し、白人の母が住む実家へと旅に出る。	22分
③	Section 44 (英国) リチャードの災難	Daniel Wilson	コメディ	2008	悪夢はリチャードが家を出たときから始まった一手錠をかけられ、頭から袋をかぶらされ、車に押し込まれるリチャード。尋問者に拷問をほのめかされた彼が、生き延びるために選んだ方法とは？	4分38秒
15分間の休憩						
④	The Mechanicals (オーストラリア) 未知なる世界	Leon Ford	ドラマ	2005	壁の裏ではいったい何が起きているのか？そこに広がるもう一つの世界…。	8分20秒
⑤	Good Advice (スウェーデン) ボクのアドバイス	Andreas Tibblin	コメディ	2009	ちっとも話を聞かない両親に愛想をつかし、家出を決意した10歳のラスムス君は、生まれてくる弟に、“人生のアドバイス”を残そうとする！	15分
⑥	Vinegar & Chocolate (スペイン) ビネガー&チョコレート	Jesús Plaza	コメディ	2011	ダニとララは、スーパーでお買い物。しかしダニのほんの些細な質問「どっちのビネガーにする？」が、ララの怒りを買ってしまう。	2分30秒
⑦	Bawke (ノルウェー) パパ	Hisham Zaman	ドラマ	2005	父と息子はもう長いこと逃亡を続けている。目的地を目の前にして、父は、息子の未来がかかった苦渋の選択を迫られる。	15分15秒

ショートショート実行委員会からのメッセージ

ショートショートフィルムフェスティバルは、今年15周年を迎えます。原宿表参道で産声をあげた15年前、1999年。皆さんはどんな映画体験をされていたでしょうか？巨匠スタンリー・キューブリックが天国に旅立ち、遺作となった『アイズ ワイド シャット』がドラマチックに上映された年。映画『アルマゲドン』、『マトリックス』、『シックスセンス』といった、ハリウッド超大作が目白押しの一年でもありました。そんな中、待望の『スターウォーズ エピソード1 ファントムメナス』が日本でも公開され新たなスターウォーズ伝説と熱狂が生まれた年でもあります。映画公開のために来日したジョージ・ルーカス監督に、私たちの映画祭初開催のために米国大使主宰パーティーに電撃的な参加を頂きました。当時、大きなNEWSとなりました。私たちの映画祭は、ルーカス監督が誕生を祝福してくださるという幸運に恵まれ、幕開けとなったのです。

1999年、時代は21世紀を迎える世紀末。「次世代にあるべき映画祭とは何か？」を模索してこの映画祭はスタートしました。映画祭は価値づけ装置であり、未来の映像地図をつくる場所。さらには感動を生み出す発電所です。そしてその熱源は、私たちすべてが持っている情熱です。羽根をもって天空を駆ける馬ペガサスのように、私たちは情熱という見えない羽根を持っているはず。映画祭は、その羽根を広げ自分の価値と向き合う場でもあります。映像エネルギーが凝縮したショートフィルムの大宇宙トラベル！大きな情熱の羽根を広げてお楽しみください。

最後になりましたが、本年度15周年を迎えます映画祭開催を支えて下さいました、ご後援、ご協賛、ご支援をいただいた方々に、実行委員会一同心から感謝いたします。そしてご来場いただく皆さんやご支援いただいている皆さんと、今年もたくさんの感動を分かち合えることを願っております。